

製品名: STAMP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18335**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:10000-1:20000
分子量	

抗原情報

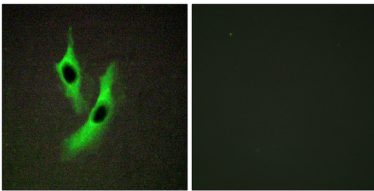
遺伝子名	STEAP4 STEAP4; STAMP2; TNFAIP9; Metalloreductase STEAP4; Six-transmembrane epithelial antigen
別名	of prostate 4; SixTransMembrane protein of prostate 2; Tumor necrosis factor; alpha-induced protein 9
遺伝子 ID	79689.0
SwissProt ID	Q687X5
免疫原	抗血清はヒト STEAP4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 201-250

背景

STEAP4 メタロレダクターゼ (STEAP4) Homo sapiens この遺伝子によってコードされるタンパク質は STEAP (前立腺の 6 回膜貫通型上皮抗原) ファミリーに属し、ゴルジ体に存在する。この遺伝子は、NAD(+) を受容体として、Fe(3+) を Fe(2+) に、Cu(2+) を Cu(1+) に還元する能力を持つメタロレダクターゼとして機能する。マウスおよびヒトの研究では、この遺伝子が脂肪細胞の発達と代謝に関与し、前立腺細胞の正常な生物学的機能および前立腺癌の進行に寄与する可能性が示唆されている。この遺伝子に対して、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2011 年 4 月]、補因子:FAD、機能:Fe(3+) を Fe(2+) に、Cu(2+) を Cu(1+) に還元する能力を持つメタロレダクターゼ。NAD(+)を受容体として用いる。誘導: テストステロンやジヒドロテストステロンなどのアンドロゲンによってアップレギュレーションされる。類似性: STEAP ファミリーに属する。類似性: 1つの鉄酸化還元酵素ドメインを含む。組織特異性: 普遍的に存在する。胎盤、肺、心臓、前立腺で高発現する。肝臓、骨格筋、膵臓、精巣、小腸でも低レベルで検出される。、

研究分野

画像データ



STEAP4 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。